ブやい

구엄 면 의 가 이 이 생 다 아

対品学

온건강하였다 対合は上次対言

한대 - 1기생된것을몹시 명기는말을輸예의입이. 체생기집 기 집 속 으로

是以巴丁? 二司 国家哲士工程 지생이라는 그의일부터 한것이다. 이러한방에 들어만자 의자기생이라는 생각으로부터 떠나고 리한 나 것 이 너 그 그 -부인병선약

있습것이다 그림대 그림대…? -五一年可五升於七四帝左以会及費以中帝的中一權然心左以会及

사 사 나 무 모 인

대 부이나네 모그는 바이 대저현 지부족과 해당나 타이 약인되었다. 가하면의 포상화이 안이면될수입 말박중하나요합니다. 아이디션만구하야 누시노용에 백 말박중하나요합니다. 아이마시요 아

理髮器具販賣開業祝特價品大賣 直輸入商 京 記 特等品二圓八十錢 滅 **E** M 近路 通 1

地方在文迅東側地方在文迅東側等外で管理を対しい。 しまで 種 組 商 在文迅速酬以 弊應會叫 持色 質精選切味自

時前課題の父子業事のム目の命生

**탁토미참각성자조付觀비下天제미불報本** 

**凡込申指町島敷嶺豆鐵滿南** 

星所處記下 いり求請をソリ兵

明子已省内

願救訊訊

라라

ユユ 대대

들들의의

新活路号の

通信에?

보 보

空樂 音校 七級燈 華 質素がなりかつ中 하나 얼마 바가 되고 이 아는 불의 건의 건의 임생 임사도업 첫 의 가 이 는 이 의 가 이 는 이 의 지 낫

**外雙化す供料・強烈が殺菌奏ニュ分解す** 用後三十分サイサ尿中サ反應の現からい 你劝替什叶 (主 効)

京城府仁寺洞七十五番地 樂 房 保証

号注意使用する日

支好天一業房公萬到處藥房の求用

知 主 腹胸酒食 痛痛滞滞

0000

頭痛眩暈

定

確認も貴爪洋薬ニュ完成を『ユエニコ』や服 嶄新月春門學理斗慎重並泛驗日結集初力含 慢性用十日分二圓 化

斷根保 證

텬

일 령

滿亭之大王

價 拾個入<del>食</del>卷錢 百萬拾便人全臺園

**吐之不平外吐之不滿上** 도이 (行發目十月一號刊部) 0) 通信 电三十爻管라 斗中八者之 が求る生水斗後死 引見 リスミル リテニ者と可保を豚の日前生 더하至保지것을命生면이안이菜農

列の依 限から 解期 될

될 것이로 다며

復り司立、奇異計 0]

之足都以中, 病的衰弱与可以是不足4月月十後天日 又毛傷勞 身體一富大的五陽氣才旺盛的刈 됨니다 조화지며

=

阆八 振替京城七二卷三番 辻北角) 向 級 高 靴多的想理 

無いた。 本別を一時的元智劑斗如せ反害小無する 本別を一時的元智劑斗如せ反害小無する 本別を一時的元智劑斗如せ反害小無する 本別を一時的元智劑斗如せ反害小無する で記憶力可不老健弱する

中 ▲ 史 旦 二 己 立 犯 別 ア ハ へ 史 旦 二 己 立 犯 別 ア ツ の 受 可 の 受 可 の 受 可 の で で ま 作 の 派 常 が フ 도 か 다 도 모 지 원 タ で ま じ ス テ 国 と ラ ガ

띳다

京城鍾路(裁判所前)

就鄉數質部

冠話光化門七六五番•

웬계음인지

하는것이아인가?하는말이들때에 되면 점을 한장되었을 한장되探測하게 說明 살 나는것을 없明살 보다 사람기들 때문 사람기를 하는것이 다면 나는것이 아인가?하는것이 다면

電話創山長三四番。

· 振替京城登宣武八壹番 大陸立予工業株式智祉

市代イ良可身なの虚弱流複等症と後で短点のは低出▲原色倒え▲原色では、一般を要務が、早にのは、一般を要務が、一般を要務が、一般を要務が、一般を要務が、一般を要務が、一般を要務が、一般を要務が、一般を要を

美麗界元解

망타 그야 미지

京城西大門

一二八器地

院

(夜學科一月十五日 普通科、简

範至等

程學者

備

設

音樂

天下

同的仏旨と

一声ののひろい、銀川の日、

다배를한개 피여물

一六二番地京城府仁義洞

德昌藥品

터리를 外母서 못왕

소이

·上品。三廉價大賣 ·六味湯八味湯四物

出湯

**尼話長光化門四〇七番**振替京城一〇五七一番

大阪南區塗阪下ノ町屋及製造販賣店・三紹介屋及製造販賣店・三紹介 問屋案内 和高 が氏 計一 自 三 立 列 バ 川 和 音 望 切 着 和 種 重 注 十 国 日 日

雜請貸款穀委海 倉貨物道物打陸 庫連油鄉: 實物 業立輸路易買產 貿易商 勃鮮京南線廣川驛前 匮 廣

主務 信

간되다

書交附

いの活動

天百十日司 中心

なんが、す

人引七八年、一三(内里)小公里に口

7日子(金銭)で次の当公日中

인치취료

二分의領土並行하外回門的明備營林職等名法實施

京城府城路一丁目

醫師

大地話光化門一二一二

堅牢

11.1

間

製國瑞西

美麗

十八金腳卷專買與地金 塞 於

銀腕巴里形十二

拾着人

깯

コツ早腕卷専賣側カル

金 参 拾 五 四八十六形專賣側対中四

**十金** 

行 流

二一同三二一王純 就號體號號號入生

天然水品

三號 四國五十金張早已中華 医腹侧三十金族早已中華 医圆面三十金族

総大無二む十虫神楽本制と現今東西洋醫學界の外積年經驗本制と現今東西洋醫學界の外積年經驗學就可以與所述。 一時大家의實地研鑽を經さ特別禁意の形式 一時大家의實地研鑽を經さ特別禁意の形式 一時大家의實地研鑽を經さ特別禁意を 一時大級速言の形式 一時大級速言の形式 一時大級速言の形式 一時、大級速言の形式 一時、大級速音の形式 一時、大級速音の形式 一時、大級速音の形式 一方の使用が入る。 一方のは、大級速音の形式 一方の使用が入る。 一方のは、大級速音の形式 一方の使用が入る。 一方のでは、大級速音の形式 一方のでは、大級速音を 一方のでは、大級を 一方のでは、大級を 一方のでは、大級を 一方のでは、大級を 一方のでは、大級を 一方のでは、大級を 一方のでは、 寸虫病專門藥院 京城府仁寺洞二百四番地鐘路里門內 村金号本院の竹貨擔ち 二圓六十錢の七別 一圓三十錢 病專

喜

東城府鍾路二下地方代金引換迅速酬應、 · 目七十七番地 注文時三先金五十錢必送

金屬品數資商

銀片十六形專賣製製刘中聖金 卷 拾 圓 也 コガテ片

君計画呼伍病験 **은고키製を專り** 

**とい特別版價 三販資か 2** 4 各種學生帽子等多數可製造が

次試用が台差千萬伏望

活動。繼

争銃斗宣

事件으로

에며게이 그로디를 바라 는 소 이

도 可 집등이

베 인오식여 0)

務課長是相對豆告訴

병의로

거짓배

0)

甘言利說品 和解運動

야 구미각국에 위기하여 각색의축 의하여 각색의축 의자를 경우하여

司世

와

真。疑

勞農同

御婚祝品獻 强姦傷害事

東京에

昭のコラ 上を対立(不堪高 香之む る名名(金融) 데마

李福男

2

로시지 부름하기

号の三名な易で··(X五号失忍小引) 位个形名并引到砂石石外个合의吗例 작일경복 や世界の 열닌조선빙상

日巡查『無理》行動

역 러사람이술을 먹는 좌석에 기생대 신에 대학생을 강제로 기생대 신에 대학생을 강제로 기생대 신에 대학생을 강제로 기생대 신에 대학생을 강제로

番三七〇一門化光話電 番八七八七 城京 替振

この中 ユ会列外軽量 보出のり格量 불덧든바 오래도록 기생이

(金作文) 世外間の金質の名といるでは、 사람이 모면서 含意한민 신평수재소에 있는일본 오다 오지안홈 기생들다리고오다하며 나가 으로 マコア る 看

70米米一九)などはあるかかには、カンドン・カーカーのである。 原南田)200日へ公子後)300~3000日最い日本に中央ではいまったり、日本のではなられていませずのではいるというでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の

(イブは合う記を合え) ほぞ兄を召納部()のとと文字(花園) 身合のる

白熱化で氷上競技會 優勝の榮冠や金相龍君の川

삼동도전부죠션인선수이다 납문행동

返還事

谷号の心野かり着アコト中 

**上の野丘等の子が今 五巻出れる** 

懸

는

상금을 드립니

米價豫想や

号標準 ない

금년쌀갑의

데일빗싼갑을

아리켜내

이는분에게

十四分二十 十四分二十 安力山病院의

投票順配

『炭氏』雑誌八金二個年分派園舎光精な八号記者で現む

年三月末日外지로함

期日や

전화 기재보 노청 양거나 외 동병원 전화부가동활화 접하용다 하는보의 전화부가동활화 접하용다 하는보의 **% 生口 30 早かれは 圧** 

投票様式や施賞方法や

不社員一同及警官立會下列另行的但米價合格者二人以上写上時已抽籤的

必可住復業書品が日様式の知名

及賞人數~

一人各壹百圓

人各拾圓

학가리 건축하는방법의 경청부3 발발이 다경청부환기취임한이램임 발발한 일이입니다 이번 이야한대 おけりと可以の人り外しか日 三至日 当時 六十五番地 京城/所福洞

一農民

雑誌發行計七

民

京城一二九二五番 摄 替 貯 傘 口 座

以上名十級の豆計節で有様式中国幾番時間での

四世次是五

銭舎単位豆かり五銭未滿○五銭○呈五銭

의업정나게탈나석 차요용하는 도 는바드뒤에도쥬지 안는다나그램이 보기월이 살로되지 안을것이지 소 다 八七 名名学色日本司王外 と ア かと可は某个計りかに次叫に 小量出的此人力引出的等人写用引 少世昌洋雅

발반감도목모든리하순사대급업자의 특색인기권한 모양이야 첫 체면 지역자업사 그런말이 알이 따라지는 二十世紀文明月桂冠 や疾足ー者先占の品 活動舞臺の自信行動 於一歩の

東洋襲學株式台社 I EO

發賣本舖

東亞建築社 險

大特價提供

三<br/>
三<br/>
三<br/>
三<br/>
三<br/>
三<br/>
一<br/>
三<br/>
一<br/>
二<br/>
一<br/>
目<br/>
九<br/>
〇<br/>
番<br/>
地<br/>
三<br/>
二<br/>
一<br/>
日<br/>
れ<br/>
<br/>
こ<br/>
一<br/>
こ<br/>
こ<br 右記七種合三圓五十錢

局第一番

◎名實共司完備む東洋第一의理髪器具◎名實共司完備む東洋第一의理髪器具

少者不拘하片正注交為沒者對獨書的所者群川府大非洞拾九番爐可 斯樂等平省及衛生上世界的模範可是時も濟類中製料人勢可數十年經驗工具 研究等結果制能 李昌文 告白 太淑輝 東敬昌

珍告 酒類組



ナル 터-

協義 大学會 状况 智楽童話茶菓宴の豆興味津々裡 可答群 7有計の標準歌豆閉會計 可答群 7有計の類學歌豆閉會計 可要童話茶菓宴の豆興味津々裡

サラング

該日

ルバイキスを工場の従事が亡職工 で選府外船橋里の気に労友會の名 で選府外船橋里の気に労友會の名

라 时我月

> 이 바 氏激

の銀円の司倉屋路般では、銀行の大十餘名の建る地公舎部地公舎部地公舎部地公舎部建立

極絶が立其後に致人の生物を改善補充が対ニ年間で改徒が無人五十銭式が 二川果物 金本語(張培

出一切が

政官廳到出了一歲早中

欧洲がフ豆老會会変質が高います。

主催量的

等致育

散

北教育

永春禮拜堂의査經 育めい日中(永同)

民四十餘石の盛大並愛別會言開催課長の豆轉任なの野がの永同縣前課長の豆轉任なの野がの永同縣前職任二氏に今般の突結が満州財務

本月七日早日 同商非常の名 査選那鶴虓園永春里耶蘇致會の名

財務課長送別會

審投票明限

全国 (地名) 日本 (日本) 日本 ( 7,0

局員職氏官

槐山郡槐山南西部里

同胞의生命問題

最新式의丛光線設備 意

記記記總 支海 者 著 著 美

鮮朴申池申金

のカインを労ら漸々進興を登りるで改革が建立がい、五千鷹經費を持ちの政党が建立がある。これの政党を対象を対したのでは、政党を対して、大学の政党を対して、大学の政党を対し、政党を対し、政党を対し、政党を対して

監理教≅屬事業

全夏

51 16

114

维介

所位照売需要

更进

埃迪

51既減が84万日のま十二月二十八復興大講演の暑開催が守むでに本場慶北安東郡邑内法領洞禮拜堂の名

操八

터가

演會

会議院と連句完全が私場が と同時の基準の充分 がと同時の基準の充分

0

穀物檢查

(史岩本是京城刘早已经醫學校)那大代爾德語里吳華泳(二八)

醫生試驗

はで、 大及 ま八日午後・一時早日慶南新山兵院 大及 ま八日午後・一時早日慶南新山兵院 英不 主日塵校の対に小兄歌劇會書開催 本東順、金支順兩女如ヨ井唱殿の 宋末順、金支順兩女如ヨ井唱殿の 宋末順、金支順兩女如ヨ井唱殿の (大) 早日多大社同情金至有社後同士時 壁校 (の) はの) ( 度山)

地稅

题电负付料 院 地税及两加税

**宝選定が外外の日諸位暦於がれ、木支局の名金鳳稲氏書総務兼記** 

朝鮮日報

字支局 がか

草米 禁祈

材藥

上海法界報麦德路二三二號

朝鮮

日報茂米支局

世月 - 東信、百錠人 - 東八金四町 | 東信、百錠人 - 東八金四町 | 東信、百錠人 - 東八金四町 | 東信、百錠人 - 東八金四町 | カーカー | カーカーカー | カーカー | カー

Ŷ

必要計

华打

陽菱、陰症、貧血、

01

邸屯

廣

晋州各般會社의幸福

一世大利州上国会社大学 大利州上国会社大学 発

T

发의

日早

上社

1000

더

W E

百二米川

原入札号 城郡廳8

宣左要產

日間作り

王進行方

何開催以件

计刊新加支映

读出

野豆方記事の一般を

四角通常會言

업어

5月七去十二年十二年

办

豫想 投票 收額 の懸賞投票

第方は 用紙(業書)記載事項(實收資相高(住所氏名)(朝鮮日報社(用支局))呈付送) 品 受等益時計、武等銀時計、三、四等金列号 五等。 公民十等外召銀列号 在 二月政府领表 日本平實收高列近似社客屋早刊順次決定計(漁想局一致智宏会抽籤可依(2) 次決定計(漁想局一致智宏会抽籤可依(3) 次決定計(漁想局一致智宏会抽籤可依(3) 次共工二年度政府拿想高七第一回五千八百二十 在、大正十二年度政府拿想高七第一回五千八百二十 商九千石第二回五千六百一萬石 「紙(葉は)となり直くところでは、一大正十二年度日本米度收額できないとりとの投票からそれを公名のでは、一大は、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、 の豆と

別大日紅東洋 地本の発生 スープ・プーク 禁例を 上図

金言

体

41

資金以上

電話光化門九八四番 域 プニ合派一統名優大生大傑作 と と 九管 大力前 疑問リロー 公開 F

染料各色製造法結晶(※、

程度外以引五酬應各 日開學问

主後月休二十回以上の豆採用が早成績の依めゆ壺百圓外入 産期限のか一期月豆がコ質習中のせ手當金二十間式量給客 學資格の本面の質同時に普校卒業以十五才以上男女豆客 料)各色製造法

 $\mathfrak{L}$ 

不

/ 資習生募集

以上注文的

社

MY EI 以米 齊運 きアルカ

込書書提出 野交 株)展里 50 二百字 今春の種植果 かけい へ別豆申 中野日下間 現代利 一百二十開 東で利 一百二十開

無刑所蓄資 ○運を店主会 合長可連絡 四面色 六枚年 の運を店主会 ○誤記되哭刀豆茲! 日下可記載된 - 川北 一月十二日附出 木報第一千 遊介

水鱼

編本也減並但是 人。山脈 17:1

<u>S</u>

1- [71.]

プクロ

フクロ